

# 刈屋建設株式会社

所在地 岩手県宮古市茂市2-110-34

従業員数 40人

事業内容 土木工事業

(令和7年4月末現在)

## 健康経営に取り組むようになったきっかけ

弊社では健康づくり担当者を設置してから数年が経ちました。活動に慣れて少し余力も出てきたので、土健保のヘルスアップチャレンジや健康経営優良法人への申請を検討し始めました。その結果、「健康経営」と特に意識はしていなくても、普段の取り組みが健康経営の項目に該当していることがわかりました。そこで健康経営優良法人のチェック項目に当てはめて今までの活動を整理し、課題を補うことで、さらに社員がいきいきと働ける環境を作れるのではないかと考えました。

建設業の現場では「安全」が最重要視されますが、「社員の健康は作業の安全につながる」と考えています。弊社は「女性活躍推進」にも力を入れており、現場の衛生管理も活躍の場の1つとしていて、女性社員による衛生パトロールを実施しています。この活動と連携しながら、これからも健康に関する取り組みや成果を「見える化」し、社員の健康意識の向上につなげていきたいです。

## 特に力を入れた取り組みとその効果

ヘルスアップ助成金を活用し、令和6年度から「モルック」の同好会が始動しました。運動の機会をつくるだけでなく、コミュニケーションの促進も兼ねて取り組んでいます。以前弊社には野球チームがありましたが、参加者は主に野球経験のある人でした。しかし、モルックは年齢や性別、運動の得意・不得意に関わらず参加しやすいのが良いところだと感じています。普段は月1回のペースで練習をし、たまに社内でミニ大会を開いたり、外部での大会に参加したりしています。使わなくなった工事用看板を活用して得点板をつくるなど、建設会社ならではのユニークな風景も見られます。



女性社員作成の掲示物



工事用看板を活用した得点板

ホームページ

<https://www.kariya-kensetsu.com/>